

# 1

No.070

2011年1月1日

# うるま



- 新年のごあいさつ ..... P2・3
- うるま市地名散歩⑭ ..... P4
- としょかんだより ..... P5
- 年金だより ..... P6
- 平成23年度市・県民税等の申告について ..... P7
- 栄養士のプチ栄養講座 ..... P8
- 消防本部からのお願い ..... P9
- まちの話題 ..... P10・11
- くらしの情報 ..... P12～20

12/18・19

第6回うるま市産業まつり会場で行われた、うるま市  
サッカーチーム大縄跳び大会の様子





うるま市長  
しまぶく  
鳥袋 俊夫 としお

明けましておめでとうございます。希望に満ちた新春を迎えるにあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。旧年中は、市民の皆さまのご理解とご協力により、円滑な市政運営を遂行することができましたことを心から感謝申し上げます。本年も、市民福祉の向上と地域の活性化に職員一丸となって取り組む所存でありますので今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

昨年、尖閣諸島問題や宮崎県の口蹄疫発生、南米チリ地震による津波など様々な出来事がありました。

県内では、普天間飛行場移設が大きな課題となるなか4月に県民大会が開催され、本市からも多くの市民が参加するなど、基地のない平和な沖縄を願う熱い思いを国内外に発信する事ができたと確信しております。

また、昨年はうるま市制施行5周年にあたり、7月に挙行した記念式典では市政功労者への表彰をはじめ、「うるま市音頭」を披露いたしました。スポーツ界での活躍もめざましく、本県で開催された全国高等学校総合体育大会では、相撲競技団体の部において中部農林高等学校が準優勝の栄冠を獲得するなど市民に大きな喜びと感動を与えてくれました。安慶名再開発事業では念願の「うるま市地域交流センター」が完成し、市民の交流・活動の場として、さらには商業の拠点ならびに中心市街地の形成に寄与するものと大きな期待を寄せております。

今日、国・地方を取り巻く厳しい財政状況の中にあつて公共サービス拡充が求められており、これまでの新市建設計画を検証すると同時に更なる市の飛躍・発展を目指し、中城湾港新港地区への積極的な企業誘致をはじめ、I-T津梁パーク関連事

業の展開による雇用の創出と人材育成、そして廃棄物の再資源化等による循環型社会の構築をはじめ、教育・福祉環境の充実また、地域資源を有効活用した観光・物産の振興を図るための観光・物産振興協会の立ち上げなど地域の魅力を活かしたまちづくりを推進します。

行政の課題は山積しておりますが、地域で育まれてきた歴史・文化、地域間の信頼関係を大切にしながら、「うるま市はひとつ・市民協働のまちづくり」を基本理念に、沖縄県の中核都市にふさわしい活気と誇りあるまちづくりを推進する所存でありますので、これからもご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年が輝かしい素晴らしい年になりましますよう、市民の皆さまのご健勝とご多幸を祈念申し上げます。いさつといたします。

- |    |      |                                     |
|----|------|-------------------------------------|
| 1月 | 6日   | うるま市消防出初式                           |
|    | 8日   | うるま市新春交歓会開催                         |
|    | 10日  | 成人式                                 |
|    | 13日  | 沖縄北方問題特別委員会との意見交換                   |
|    | 26日  | うるま市・琉球ジャスコ株式会社「うるま市物産販売奨励協定」締結     |
|    | 28日  | 第51回うるま市議会（臨時会）開会                   |
| 2月 | 6・7日 | 第5回生涯学習フェスティバル開催<br>叙勲受章合同祝賀会開催     |
|    | 16日  | うるま市・金武町による合同企業立地促進協議会設置            |
|    | 22日  | 第52回うるま市議会（定例会）開会                   |
|    | 24日  | 沖縄近海地震により勝連城跡の石垣の一部が崩壊              |
|    | 27日  | チリ地震に伴う太平洋沿岸への津波警報発令                |
|    | 28日  |                                     |
| 3月 | 6・7日 | 第2回環金武湾ウォーキングフェスタ開催                 |
| 4月 | 4日   | 第10回あやはし海中ロードレース大会開催                |
|    | 8日   |                                     |
|    | 14日  | 第34回沖展選抜展                           |
|    | 16日  | 第53回うるま市議会（臨時会）開会                   |
|    | 25日  | 「米軍普天間飛行場の県外・国外移設を求める県民大会」          |
| 5月 | 18日  | 国勢調査実施本部設置                          |
|    | 19日  | 第54回うるま市議会（臨時会）開会                   |
| 6月 | 7日   | 新教育委員として安村和子氏へ辞令を交付。教育委員長に栄門忠光氏を選任。 |
|    | 9日   | 第55回うるま市議会（定例会）開会                   |
|    | 15日  | うるま市市民音頭制定                          |

2010年を振り返る  
市政及び議会の主な事柄



うるま市議会議長  
にし野の  
西野一男

新年明けましておめでとうござい  
ます。年頭にあたり、市議会を代表  
して、市民の皆様にご挨拶として新年のご  
あいさつを申し上げます。  
皆様には、希望にあふれた新春を  
お健やかに迎えのことと心から  
喜び申し上げます。  
旧年中は市議会活動に対し、市民  
皆様の温かいご理解とご協力を賜  
り、厚くお礼を申し上げます。  
本年も、更なる市民福祉の向上と  
市政発展のため、市議会議員一同一  
丸となって議会としての責務を果た  
して参る所存であり、市民皆さまに  
は、なお一層ご指導ご鞭撻を賜りま  
すようお願い申し上げます。  
昨年は、米軍普天飛行場の移設  
問題で、3月にはマスコミの報道に  
より、勝連沖に建設する案が浮上し、  
本市議会では「勝連沖への移設に反  
対する意見書」を可決し、市長はじ  
め市民とともに反対の意思を表明  
し、勝連沖移設案を断念させました。

その後政府は、辺野古移設案に方針  
を定め、日米合意しましたが、多く  
の県民が県内移設に反対しており、  
今後政府の動きを注視する必要があ  
ります。  
また、8月には国土交通省が全国  
43の重点港湾のうち、沖縄からは那  
覇港と中城湾港が選定され、物流拠  
点としての競争力が強化されること  
になり、今後、当地区の東埠頭整備  
や企業立地が促進され、経済活性化  
や失業率の改善が図られるものと期  
待しております。  
11月には環太平洋戦略的経済連携  
協定（TPP）について、関係国と  
協議入りするとして政府基本方針が  
示されましたが、本市における農水  
産物などへの甚大な影響が懸念され、  
本市が推進する地域経済の活性化や  
失業対策、観光振興等への影響も危惧  
されるため、TPP交渉に参加しない  
よう要請する意見書を議会にて可決し、  
国へ要請したところであります。

さらに、昨年9月には合併後2回  
目の市議会議員選挙が執行され、新  
たに34人が当選し、10月20日から4  
年間の任期がスタートしましたが、  
議会改革の一環として12月定例会に  
おいて、一般質問における一問一答  
制の導入や議員定数を4人削減する  
条例を制定致しました。  
迎えた平成23年は市議会として  
も、「市民が夢と希望を持てる、魅力  
あるうるま市」の実現に向けて、経  
済対策や地域活性化、安心、安全な  
まちづくりを重点に、全力で取り組  
んで参りたいと存じます。  
どうか、本年も議会に対し、尚一  
層のご理解とご協力を賜りますよう  
お願い申し上げますとともに、新し  
い年が市民皆様にとりまして、健康  
で素晴らしい一年でありますよう心  
から祈念いたしました。新年のごあ  
いさつといたします。

- |   |   |  |  |  |                                 |  |
|---|---|--|--|--|---------------------------------|--|
| <p>12月</p> <p>1日 第59回うるま市議会（定例会）開会</p> <p>12日 第6回うるま市駅伝競走大会</p> <p>18・19日 第6回うるま市産業まつり及び第12回全沖縄やまいも勝負開催</p> | <p>11月</p> <p>26日 第58回うるま市議会（臨時会）開会</p> | <p>20日 第5回うるま祭り開催</p> <p>10月</p> <p>1日 国勢調査実施</p> <p>10日 第6回うるま市陸上競技大会</p> <p>16・17日 第5回うるま祭り開催</p> <p>20日 第57回うるま市議会（臨時会）開会<br/>議長に西野一男氏、副議長に東浜光雄氏が就任</p> | <p>26日 第25回全島獅子舞フェスティバル開催<br/>うるま市議会議員選挙</p> <p>20日 第3回うるま市健康・福祉まつり開催<br/>島袋市長、市内新百歳の長寿者を慶祝訪問</p> <p>11月</p> <p>1日 地域交流センターオープン</p> <p>11・12日 第5回うるま市エイサーまつり開催<br/>第3回うるま市健康・福祉まつり開催</p> | <p>9月</p> <p>26日 第56回うるま市議会（定例会）開会</p> | <p>8月</p> <p>29日 与勝地下ダム供用開始</p> | <p>7月</p> <p>1日 市制施行5周年記念式典挙行</p> <p>2日 青少年深夜はいかい防止・未成年者飲酒防止市民総決起大会</p> <p>15日 県内6番目となるマンゴリーの拠点産地に認定</p> <p>28日 8月20日 美ら島沖縄総体2010開催。市内でサッカー競技（7/31〜8/1）と相撲競技（8/2〜4）が行われた。相撲の団体競技で、中部農林高等学校が見事準優勝を飾る。</p> |
|---|---|--|--|--|---------------------------------|--|





# 伊波 (イファ)

## 伊波の今昔

伊波は、伊波グスクの南西麓に集落が広がる。標高約80mのカルスト台地に位置する伊波グスクから北東の眺望は絶景である。昭和57年に第一印刷から発行された『沖縄百景』に金武湾洋上をはじめ、石川岳や恩納岳、石川市街の風景が掲載されている。このグスクの東側下方の傾斜地に国指定文化財の伊波貝塚がある。

王国時代には、西宿の仲泊と東宿の東恩納とを結ぶ交通の要地にあった。明治35年の新聞に「伊波村には中頭郡でも屈指の小間物店があり、美里間切・恩納間切・金武間切におよんで商品を供給していた商店がある」との記述がある。明治27年には、小学校が設立され、周辺地域の中心をなしていた。

伊波メンサーは、古い時代から伊波のみ伝わる織物でその紋様の出し方や織り方に特徴があるといわれ、その技能や織り具は市指定文化財となっている。

伊波村には、伊波の金細工(加那)と呼ばれる人がいた。金細工道具を

担いで村々里々を回って農具や日用品を修繕する仕事である。「加那は、美男子で性格は底抜けに明るく、ひょうきん者であったからテーフア加那といわれて常に人から好かれていた(石川市史)」。その加那阿兄のことが「金細工師」として語られ、軽快な踊りは県民に人気がある。

現在、伊波東方の傾斜地や南方周辺は住宅地として拡大し、また西側には美里・石川方面を結ぶバイパスが開通し、自然環境や生活環境が大きく変化しつつある。



市指定文化財 伊波メンサー織

## 伊波地名を再考する

伊波の表記について『石川市史』は、「慶長検地長(1610年)に伊覇、元文帳(1736年)には伊波となり、以後伊波と表記されるようになった。」と記述している。伊波は、王国時代は越来間切伊覇村、次に美里間切伊波村

となり、その後、美里村字伊波となった。終戦後は、石川市伊波となり、そして現在は、平成17年4月の2市2町の合併により、うるま市石川伊波となつて行政所管の変遷は激しい。

伊波の地名について『石川市史』は、「伊波という地名、すなわちイハ(伊波)には海浜の意味があつて地相によって付けられた地名であるという。しからば何故イハが海浜の義であるかについては、イーフが転訛してイハになつたと言われている」と述べているが、

(イーフは、大雨や川の流水などによって運ばれてきた土砂や海砂が堆積してできた土地のこと)イハ地名の語源については、次のようなことが考えられる。

① 伊波は、標高約80mの台地上に位置する。このことから語源は上方・上端(イーフア)で意味は台地にあるところという意味。

② イハのハが山入端のような「端」をいうのであれば越来方面から北西の端という意味で亥端(イファ)に解され、あるいは、亥方(イファ)がその語源で意味は越来から北西の方向という意味か。

以上、伊波の地名についてはいろいろな視点から考えられるが今後の研究課題である。

## 古我地原とイナガミムイ・ナガマーチョー

沖縄自動車道を沖縄北インターから北に嘉手苅方面を過ぎた高架道の下方一帯に縄文時代中期のものといわれる古我地原貝塚がある。古我地のコガ・クガは、植物のサルナシの木のことでこの一帯の植生からクガの生えている地と呼ばれたと思われる。

沖縄市池原方面から国道329号のバイパスを伊波向けに行くと左手のゴルフ練習場を過ぎ、やがて西に山城、右手の方に細長い丘陵が道路に沿うように約1km続き、丘の北西側の斜面に伊波按司の墓がある。この丘を伊波ではナガマーチョー、山城ではイナガミムイと呼んでいる。

かつては丘に沿って長い松林が続いていたのでナガマーチョーと呼ばれた。イナガミのイナは、畝(うね)から転訛したもので畝状になっているところを指し、ガミは高いところを指す頭の意味で「畝のように高いところ(ムイ)」という意味に解される。





今年も、より一層のサービスの充実をめざし、中央図書館・石川図書館・勝連図書館、3館連携して頑張っています。多くの市民の皆様のご利用をよろしくお願ひ申し上げます。



# としよかんだより



中央図書館 ☎974-1112  
石川図書館 ☎964-5166  
勝連図書館 ☎978-4321

☆うるま市立図書館ホームページ <http://www.library.city.uruma.lg.jp/>

## 図書館利用カードをつくるには…

うるま市内に住んでいる方、また、市内に通勤・通学されている方なら、どなたでも無料で作ることができます。

利用カードを作るには、現住所が確認できるもの(免許証、保険証、学生証など)が必要です。

市外に住んでいる方で、市内に通勤・通学されている方は、現住所が確認できるもの以外に、図書館指定の「在勤(在学)証明書」(図書館ホームページから印刷可能)の提出も必要です。

利用カードは、うるま市立図書館(中央図書館・石川図書館・勝連図書館)3館でご利用できます。また、どの図書館でも資料の返却ができます。

利用カードは本人しか使えません。家族や友達に利用カードを貸したりしないよう、お願いいたします。

## 「世界に誇れる日本」

日本には、伝統的な文化やモノづくりの技術力など、世界に誇れるものがたくさんあります。今回はその一部をご紹介します。

### 沖縄の「組踊」が世界遺産に!

『組踊の世界  
—私の見方・楽しみ方—』

かつらん しげお  
勝連 繁雄 著  
ゆい出版

沖縄を代表する芸能「組踊」がユネスコの「無形文化遺産」に登録されました。能楽や人形浄瑠璃文楽、歌舞伎などと同じように国際的に認められることになりました。9演目をとりあげ、豊富な写真で、楽しみ方を解説。「組踊」を鑑賞しよう!

(一般書)所蔵館 中央・勝連

### 宇宙開発に大きな財産

『小惑星探査機  
「はやぶさ」  
宇宙の旅』

さとう まさみ  
佐藤 真澄 著  
わたなべ かづみ  
渡辺 勝巳 監修  
ちようほうしや  
汐文社

旅立ちから地球帰還まで、なんと7年いくつかの世界初を背負った小惑星探査機「はやぶさ」は、トラブルの連続ながらも、小惑星「イトカワ」の微粒子をとどけてくれた。「はやぶさ」の長い長い冒険の物語。太陽系の誕生したときの様子がわかるかも。

(児童書)所蔵館 勝連

### 世界一の長寿国

『沖縄おばあ  
健康レシピと  
長寿の知恵袋』

いたいら かずひこ かんしゅう  
平良 一彦 監修  
エクナレッジ

日本の食事は旬の野菜や魚、肉をバランスよくとりいれられ、長寿の要素の一つではないでしょうか。そのなかでも、沖縄料理は地元沖縄の食材を使い、ミネラルたっぷりといわれています。昔ながらの健康レシピをご紹介します。

(一般書)所蔵館 中央・石川

### モノづくりの技術

『日本のすごい  
モノづくり』

なかむら ともひこ かんしゅう  
中村 智彦 監修  
せがみんがく せいけんこく  
学研教育出版

さまざまな製品がつけられる工程と、その工程で使われている日本の技術。新しい光、LEDや、身近になったタッチパネル、プラモデル、高層ビルの建築など…モノづくりのおもしろさを写真解説。環境への配慮にも注目。

(一般書)所蔵館 中央

## 今月のおすすめ資料

図書館では、毎月テーマ別に特集を組んでたくさんの資料を展示・紹介しています。

### 今月のテーマはコレ!

中央館 / 和で、ちょっとひと息。(一般)

うさぎのおはなし(児童)

石川館 / 一年の計は元旦にあり～計画をたてよう～(一般)

今年は「卯年」(児童)

勝連館 / てづくりが いいね!

☆館内利用者用コンピュータ端末及びホームページからご覧になれます。

## 行事案内(1月中旬～2月初旬)

	行事	日時	サークル名等
中央	おはなし会	毎月第2土曜日 午後3時～	図書館スタッフ
	あかちゃんのためのおはなし会	毎月第3木曜日 午前11時～	フォリエ
	おはなしの部屋	毎月第4土曜日 午前10時30分～	すだちの会
石川	おはなし会	毎月第3土曜日 午前10時30分～	コスモスの会
勝連	読み聞かせ会	毎週金曜日 午前10時30分～	ラビット
	おはなしパラダイス「あけましておめでとう」	1月8日(土) 午前10時30分～	図書館スタッフ

## 図書館休館日

- 毎週月曜日
- 1月1日(土)～1月4日(火) 年始休み
- 1月11日(火) 振替休日
- 1月27日(木) 館内整理日

年金だより

市民課年金係 ☎ 973・5498

# 祝20歳成人おめでとう！新成人の皆さん、忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう

国民年金は、老後の所得保障だけではなく、病気やけがで重障害が残ったときなどにも年金を支給し、思いがけない人生の「万が一」もサポートする公的年金制度です。

国民年金は、国が責任をもって運営していますので、支給される年金の半分の額が国の税金から負担されるなど、とても有利で安心な制度です。

## Q: 加入しなくちゃダメなの？

**A** 日本国内にお住まいの20歳から60歳になるまでのすべての方は（外国人含む）、国民年金に加入して保険料を納付する義務があり、年金を受け取る権利があります。



## Q: どうやって加入するの？

**A** 学生や自営業者などの方で、20歳になって第一号被保険者となる方は、うるま市役所市民課年金係で手続きをしてください。

サラリーマンや公務員の第二号被保険者の方や、その第二号被保険者に扶養される配偶者の第三号被保険者の方は、勤務先の事業所が加入手続きを行いますので、個別の手続きは必要ありません。

## Q: 保険料が払えないのだけど…

**A** 国民年金の第一号被保険者の平成22年度の保険料額は、月額一万五、一〇〇円です。

学生であるなど、収入が少ないために国民年金保険料の納付ができない場合は、申請により保険料の納付が猶予・免除となる制度があります。

「学生納付特例制度」は、所得がない学生の方のご本人の申請により保険料の納付が猶予される制度です。また、学生以外の一般の自営業者の方などは、経済的な理由等により保険料の納付が困難なときに、ご本人の申請によって「保険料免除制度」や「若年者納付猶予制度」を利用することもできます。

## Q: 未納についてどうなるの？

**A** 国民年金保険料が未納となつていると、次の事が考えられます。

- ・事故などで障害を負った際、障害基礎年金が受け取れない
- ・万が一死亡した際、遺族が遺族基礎年金を受け取れない

（※遺族基礎年金上の遺族とは18歳未満の子、もしくは18歳未満の子をもつ妻を指します）

・老後の年金を受けられなかったり、年金額が低くなってしまう

このように思わぬ事態を招きます。納付、もしくは免除等の手続きを忘れずに行いましょう。

# 年金手帳は大切に！



年金手帳は将来就職や退職、または年金の請求手続きをするときなどに提出を求められます。

20歳になったら、第一号被保険者は日本年金機構から年金手帳が送付されます。年金手帳をしっかりと管理して、自分の年金加入記録を残しておきましょう。自分の年金記録を管理するのはあなたです！

※平成22年12月号で掲載しました「Q-1 第三号被保険者とはなんですか？」の文中、「26歳以上60歳未満」となっていますが、「20歳以上60歳未満」の誤りです。お詫びして訂正いたします。



# 平成23年度 市・県民税 国民健康保険税の申告について

## 申告日程及び会場

日付	対象地域	会場	受付時間
2月4日(金)	屋慶名・饒辺・照間	与那城庁舎 ロビー	午前 9:00～11:30
2月7日(月)	(与) 西原・与那城・平安座・桃原・上原・宮城・池味・伊計		午後 13:00～16:00
2月8日(火)	津堅	津堅公民館	10:00～14:00
	平敷屋・南風原	勝利連 ホビーセンター	
2月9日(水)	平安名・内間・浜・比嘉	石川保険相談センター	
2月10日(木)	嘉手苺・山城・(石)前原・東恩納・美原		
2月14日(月)	松島・宮前・東山・旭・港		
2月15日(火)	曙・南栄・城北・中央・伊波		
2月16日(水)	具志川・赤野		
2月17日(木)	田場・大田		
2月18日(金)	宇堅・天願・昆布・栄野比		午前 9:00～11:30
2月21日(月)	川崎・(具)西原・安慶名		午後 13:00～16:00
2月22日(火)	みどり町1丁目～6丁目		
2月23日(水)	平良川・上平良川・上江洲		
2月24日(木)	兼箇段・米原・喜仲		
2月25日(金)	赤道・新赤道		
2月28日(月)	江洲・豊原・(具)前原・志林川		
3月1日(火)	宮里・川田・塩屋・高江洲		
3月2日(水)～ 3月15日(火)	市内全域	健康福祉センター「うるみん」3階ホール	

### 市・県民税の申告

平成23年度の市民税・県民税の申告が始まります。  
この申告は、市民税・県民税や国民健康保険税の算出のみでなく、「所得証明書」・「課税証明書」などを交付する場合にも必要なものです。  
また、この申告がないと各種手続きに支障をきたす場合がありますので、期限内に申告をしてください。  
申告についての詳しい内容は、1月下旬に送付予定の「申告書」及び「しおり」をご覧ください。

### 郵送による申告の受付

前年中に所得のなかつた方、また「源泉徴収票」・「保険料控除」など必要書類が整っている方は申告書に必要事項を記載し郵送してもかまいません。  
ただし、記載内容や書類不備の場合はお呼び出しすることがあります。  
障害者控除を受ける方は、障害者手帳のコピーを添付してください。  
※営業・農業・不動産所得等のある方は郵送での受付はできません。

### 日程及び会場について

混雑を避けるため対象地域ごとに会場と日程を指定しておりますが、指定された日に申告できない方は、都合の良い日程を選び期限内に申告をしてください。  
2月16日から、申告会場が「うるみん」に変わりますので、お気を付けてください。(本庁では申告できません)  
毎年、最終日に近くなると大変混み合い、待ち時間が長くなる場合がございますので、早めに申告を済ませてください。

### 確定申告

確定申告については、市役所での受付は「還付申告」のみとなります。「所得税」・「消費税」の生じる方は沖縄税務署で申告をしてください。

#### 沖縄税務署の確定申告

沖縄税務署の平成22年分の確定申告会場は次のとおりです。  
場所 沖縄商工会議所ホール  
期間 2月1日～3月15日  
(土日・祝日を除く)  
時間 午前9時～午後4時  
【お問い合わせ】  
沖縄税務署 ☎ 938-0031

### 今年度より「本庁」から「うるみん」へ申告会場が変わります。



お問い合わせ 市民税課 ☎ 973-5382

# 栄養士のプチ栄養講座

## 行事食と上手に付き合おう！



健康支援課  
☎973-3209

**あけまして  
おめでとーいじゅーます**

年末年始は、ごちそうシーズンの多い時期。とにかく生活リズムをくずしやすく、体重が増えてしまつとか、食べ過ぎなども心配されます。

中でも食事面からは、カロリー、脂質、塩分過多などが危惧され、生活習慣病（糖尿病、高血圧、心臓病、脂質異常症、肝臓病など）の人にとつて、この時期は「ピンチ」ともいえるシーズンです。

### ピンチはチャンス 行事食の傾向と対策

おせち料理を含め、行事食は品数多くてバラエティに富むので、日頃あまり口にしない料理が味わえるよい機会です。

一方、日もちさせるために塩分を活用する料理が多くなりがちで、ふだんより多く食べてしまつたり、好物に偏つたりする傾向があるので、栄養バランスをくずしやすくなります。カロリー制限をしている人は、その日の摂取エネルギーを守り、その中

で栄養素バランスのとれた食事を3回に分けてとることに気をつけてください。

### 減塩 テクニック 1

#### うま味をいかす

うま味成分を上手に利用することは、おいしい減塩の成功のカギとなります！うま味成分はお肉やお魚以外にも含まれています。

- ・かつお節・煮干し・トマト・こんぶ・干しいたけ・貝類など

### 減塩 テクニック 2

#### 酸味・スパイスの活用

塩分を控えた結果、もの足りない味になるのを防いでくれる強い味方が、スパイスやかんきつ類、お酢。これらをプラスすることで、塩分だけに頼らず、五感に訴える味を作ります。

- ・にんにく・生姜・カレー粉・ゴマ・酢・レモン・こしょうなど

お正月は朝食がルーズになりがちですが、生活リズムを規則正しくすることは体重コントロールにも役立ちます。おもちの量を決め、おせち料理の栗きんとんや黒豆、だて巻きなどは糖分を多く含むので量を控えめにしましょう。沖縄の重箱では、田芋の揚げ煮、天ぷら、三枚肉は糖分、脂質ともに多くなりますので、量を決めていただきます。

草類などを摂るようにして、余分な脂質、糖質、塩分を体外に排泄するようにしましょう。わかっているけど、なかなか行動に移せなかったというあなた、「一年の計は元日にあり」と、お正月を新たな食習慣づくりの「チャンス」にしてみたいかがでしょうか。

そして、カロリー制限：塩分制限をしている人いずれも、ビタミンやカリウム、食物繊維を多く含む食品（野菜・果物・海



資料：沖縄の健康食



# うるま市消防本部からのお願い



## ～セルフスタンドで給油する際の注意事項～

ドライバーが自ら給油を行うセルフサービス方式の給油取扱所（セルフスタンド）の設置は、平成10年4月から認められました。

セルフスタンドには各種の安全装置が設けられ、スタンドの従業員（監視者）による安全確認も行われますが、安全に給油を行っていただくため、ドライバーの方々は、次の事項に十分留意する必要があります。

### 燃料のふきこぼれ防止

燃料のふきこぼれ、特に、ガソリンは気温がマイナス40度でも爆発性の混合気を形成する物質なので注意が必要です。

給油の際は、セルフスタンドに掲示されている注意書きや従業員の指示に従い、使用方法を守って安全に利用しましょう。



### 静電気による火災の防止 ～火気厳禁～

静電気の電圧は、数千ボルトに及ぶと言われていいます。

ガソリンの給油中、静電気の火花によって火災となった事例もありますので、給油前には必ず静電気の除去をしてください。

給油設備に備え付けられた「静電気除去シート」を必ず**素手**で触れ、静電気を除去してから給油操作を開始してください。

※給油中はエンジン停止、ライターの使用・喫煙は厳禁です！

※保安上、お子様に給油させることはおやめください！



### 給油する燃料の種類を確認しましょう！

セルフスタンドで燃料をまちがって給油したことによるトラブルが多く報告されており、関係業界や消防庁も利用者への注意を呼びかけています。トラブルの中でも軽自動車にディーゼル専用の燃料である「軽油」をまちがって給油するなどの誤解や不注意によるケースが多く、エンジンの不調や停止など思わぬ故障の原因となっています。

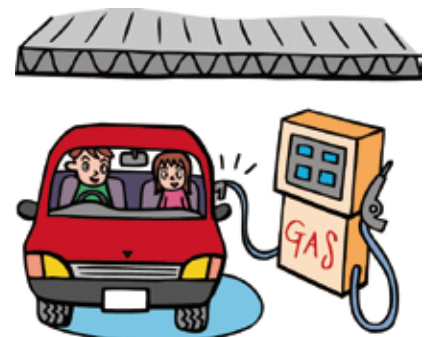
燃料の種類は、自動車検査証（車検証）の「燃料の種類」の欄に明記されていますので事前に確認しておき、このようなトラブルを防止しましょう。

※誤給油した燃料は「抜取・排出等」の措置が必要となりますので、給油したガソリンスタンドもしくは自動車販売・整備業者等に相談してください。

#### ～セルフスタンド給油時のポイント～

- ① 掲示された使用方法・注意事項等の確認
- ② 子どもが近づかないようにする
- ③ 燃料の種類を正しく選択する
- ④ 静電気除去シートに触れて放電する
- ⑤ 燃料給油口のキャップを外す
- ⑥ 給油ノズルを奥まで差込み給油する
- ⑦ 給油中はその場を離れない
- ⑧ 継ぎ足し給油は行わない
- ⑨ 給油後はノズルを確実に収納する
- ⑩ 燃料給油口のキャップを閉める

※セルフスタンドのご利用で不明な点は、従業員等に確認して安全にご利用ください。



市内で生産された農水産物や加工品などが一堂に会した、第6回うるま市産業まつりが、12月18日、19日の両日、市石川運動場で開催され、多くの来場者で賑わいました。

19日には、「第12回全沖縄やまいも勝負」が行われ、一株から採れた自慢の山芋を持ち寄り、その総重量を競い合いました。

今年の結果は次のとおり

- ◆赤やまいもの部  
優勝 比嘉 政孝さん 291kg
- ◆白やまいもの部  
優勝 幸地 宗太郎さん 180.1kg



うるまの特産品が大集合！  
第6回うるま市産業まつり・第12回全沖縄やまいも勝負

## 国内3例目となるクロトンの新品種を登録

### クロトン新品種登録を報告

字宮里<sup>ほかまよしかず</sup>の外間祺和さんが、このほど観葉植物クロトンの新品種「祺之明コブラ」(商標登録「黄玉コブラ」)を品種登録しました。

11月17日、家族らと共に市役所を訪れ新品種登録を報告し、葉の先がコブラのような形をした特徴ある新品種を鳥袋市長へ贈呈しました。クロトンの品種登録は、外間さんで国内3例目。



新品種登録の報告を訪れた外間さん夫妻と甥の鳥袋さん(写真左)

## 芸術の秋、護岸に見事な絵を描く

### 第6回平宮護岸アートコンクール

11月23日、子どもたちが創意工夫して絵を描くことで、美観や地域への愛着と環境保全に対する意識を高めることを目的に平安座島から宮城島へ向かう道沿いの護岸(平宮護岸)で壁画コンクールが開催されました。

参加した子どもたちは、「私たちの宝物」をテーマに、グループで協力し合いながら、大きな護岸のキャンバスに思いの絵を描いていました。



協力して一つの絵を完成させる子どもたち



## 12/4 組踊「執心鐘入」市制5周年記念公演

国の重要無形文化財「組踊」保持者として認められた、本市出身の6名からなる「組踊うるまの会」が、市制施行5周年を記念して市民芸術劇場で組踊を披露しました。訪れた多くの観客は格調の高い演技に魅了されました。



## 11/19~21 第6回うるま市総合文化祭展示の部

「うちそろて 高めらな うるま市の文化」をテーマに、具志川総合体育館で第6回うるま市総合文化祭展示の部が開催されました。会場には、書道や絵画、写真など、約440名の会員の多彩な作品が数多く展示され、訪れた多くの来場者の目を楽しませました。



## 12/10 税金の役割を学ぶ

租税の意義や役割を正しく理解し、社会の一員としての自覚を育てようと、田場小学校6年生を対象に「租税教室」が行われました。

子どもたちは、普段の生活の中で、税金がどのように使われているのかをクイズやアニメなどを通して分かりやすく学びました。



## 12/12 第6回市駅伝競走大会

駅伝大会が、石川庁舎前をスタートし、具志川総合グラウンドをゴールとする全長51.2kmの9区間で行われました。大会には6支部から7チームが参加し、選手らが各区間で日頃鍛えた健脚を競いました。



## 幅広い年齢層がサッカーを楽しむ

### 第1回うるま市長杯フットサルフェスタ

サッカーを通して「ふれあい・健康・生きがい」をつくろうと、12月12日、第1回うるま市長杯フットサルフェスタが具志川多種目球技場で行われました。

記念すべき、第1回大会には、市内外から100チームが参加。キッズの部から壮年の部、そしてファミリーや女子の部など、幅広い年齢層の選手が日頃の練習の成果を発揮し、白熱した試合を繰り広げ、大いに盛り上がりました。



相手ゴールに力強くシュートする選手

## たわわに実った「あまSUN」の味に舌鼓

### 平成22年度 あまSUN収穫祭

県から拠点産地の認定を受けている年末贈答用のみかん「あまSUN」の収穫祭が、12月7日、字西原にある又吉 弘一またよし こういちさんの農園で行われました。

市長や生産関係者がたわわに実ったみかんにはさみを入れ、出荷を喜びました。また、試食会も行われ、参加した多くの関係者が甘く実ったあまSUNの味に舌鼓を打っていました。



たわわに実った「あまSUN」にはさみ入れを行う様子

# 街角

# コンタクトセンター

## 仕事に関する悩み、無料で相談受けます！

環金武湾就活あじまプロジェクトでは  
環金武湾地域の施設に産業カウンセラーを配置、  
就職・仕事に関する相談を受け付けています。

「どんな仕事に就いたら良いか分からない」

「履歴書の書き方が分からない」

「面接の心得を教えてほしい」

「自己アピールのしかたが分からない」

「職場の人間関係で悩んでいる」

など仕事に関する悩みにプロがお答えします。

まずはお気軽にお電話ください。



受付はコチラまで ↓

【うるま市IT事業支援センター】098-989-0956

【金武町役場 担当：玉栄】098-968-2645

【宜野座村役場 担当：大城】098-968-5100

受付日時 平日9:00~17:00

### 2010年度(後期)開催講座のご案内

※講座内容・期間等は変更になる可能性があります。ご了承ください。開催会場、詳細日程などは協議会までお問い合わせください。

CC 関連	初歩からわかるWord Excel 事務研修 応募締切：平成23年1月20日(夜の部) (申込多数の場合は面談にて受講者決定) ■うるま市IT事業支援センター 2号館■	(夜の部) 平成23年 1月25日(火)～ 2月22日(火) 全20日間 ※パソコン初歩研修有 (夜の部) 18:00～21:00 定員：20名	パソコンの基本研修を5日間受けた後、Word、Excelを中心とした事務処理ソフトの使い方や、BPO企業に対応するための知識を身につけます。 【申込締切】夜の部：1/20(木) 17:00
	就職対策！！ビジネスマナー研修 (1日完結型 全4回×2) 定員：20名程度 応募締切：随時募集中 講座時間9:00～16:00 ■うるま市IT事業支援センター 2号館■	敬語の種類と使い分け・身だしなみ 姿勢と挨拶・第一印象アップ術 一般常識テスト対策・面接対策 平成23年1月8日(土) 平成23年1月22日(土) 平成23年2月5日(土)	ビジネスマナーやコミュニケーションスキル等、就職活動に使える技術や、スキルを1日完結の研修で気軽に学ぶことができます。【随時募集中！！】
	コールセンター管理者育成研修 (1日完結型 全5回) 定員：20名程度 応募締切：随時募集中 講座時間9:00～16:00 ■うるま市IT事業支援センター 2号館■	コーチング/メンタルコーチング 平成23年1月15日(土) 業務構築の流れ/業務構築(プレゼンテーション) 平成23年2月12日(土)	コールセンターの管理者に必要なスキルを中心に、労務管理、コーチングなど多業種の方にも役立つ知識を習得します。 【随時募集中！！】

就活しながら受講できます。年齢・居住地などの制限もありません。事業説明会・研修への参加は失業認定における就職活動の実績になります。  
講座内容/日程などのお問い合わせ・お申し込みは

**TEL.098-989-0956**

**沖縄県環金武湾地域雇用創造協議会**

沖縄県うるま市石川赤崎 2-20-1 うるま市IT事業支援センター 2号館





## くらしの情報

イベント情報や各種講演会など、市役所からの大切なお知らせです。詳細については各お問い合わせ先へご確認ください。

市役所 TEL 974-3111  
総合案内 FAX 973-9819

### 健康・子育て

#### 平成23年度就学援助の申請受付

##### 学務課

☎978-2159

市では、小中学校へ通学させることが経済的に非常に困難と判断されるご家庭に、教育費等の一部を負担する就学援助を実施しています。

**【対象】** 保護者が疾病等で経済的に困窮し、子どもに義務教育を受けさせることが困難と判断される世帯（うるま市内に在住し、市公立小中学校及び県立緑が丘中学校へ在学するもの）  
**【給付対象】** 学校給食費、新入学用品費、修学旅行費、医療費（学校校のみ）、学用品費

※年度により給付対象・支給額が変動することがあります。あらかじめご了承ください。

#### 【申込方法】

申請手続きは、各市立小中学校で行っています。援助を希望される方は、在学する小中学校事務室に申請書類等を提出してください。

#### 【申込・書類配布期限】

1月11日（火）～2月18日（金）

※但し、平成23年度から入学する新小学校1年生については、4月18日（月）～5月20日（金）とします。また、申請期間外の受付は、一部の特別の事情が認められる場合以外には受付けておりませんので、ご注意ください。

**【その他】** 平成22年度市県民税（所得課税）証明書等、指定の書類の提出が必要となります。

#### 市民ごころの健康相談

##### 健康支援課

☎973-3209

さまざまな悩みでストレスをかかえている方が対象です。

※臨床心理士によるカウンセリング  
**【とき】** 1月25日（火）  
午前9時～午前11時

**【ところ】** 健康福祉センターうるま  
3階相談室

※お電話や来所での予約が必要です。相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

## うるま市ファミリー・サポート・センター 会員募集

### 病児・病後児援助会員養成講座

あなたの育児経験を生かして、現在子育て中の家庭を応援しませんか？ 活動内容は、保育園の送迎や預かり等。安心して保育サービスを提供できるよう会員を養成します。既に登録済みの援助会員の方もスキルアップ講座として受講できます。

**と き** 1月31日（月）～2月3日（木）全4日 午前9時～午後5時

**と ころ** うるま市役所 本庁3階他（講座内容により場所の変更あり）

**対 象** ①うるま市在住の子育て経験者  
②自宅で子どもを預かる又は依頼宅で保育を行える方で、講習の全日程に参加できる方  
③講座修了後、有償ボランティアとして活動できる方

**定 員** 30名

**受 講 料** 500円

**申込方法** うるま市ファミリー・サポート・センター（みどり町児童センター内）にて直接お申し込みください。  
月曜日～土曜日 午前9時～午後6時

**申込期限** 1月21日（金）  
※但し、定員に達し次第締め切ります。

うるま市ファミリー・サポート・センター ☎972-6229



お知らせ

平成22年度うるま市手話奉仕員登録基準審査のお知らせ

障がい福祉課

☎973-5452

【とき】2月7日(月)午後7時～

【ところ】健康福祉センターうるま(予定)

【対象】

- ①手話奉仕員養成講座基礎課程修了者
- ②地域奉仕員として活動できる方

【申込方法】修了証書持参のうえ、窓口にて申込み

【申込期限】

1月17日(月)～1月31日(月)

国保特定健診抽選会のお知らせ

国民健康保険課

☎973-33177

今年度、国保特定健診の集団健診及び個別健診を受診した方を対象に実施していただきましたキャンペーンの当選者抽選会を次のおり開催します。たくさんのおみなさまのご来場をお待ちしています。

【とき】2月5日(土)

午前11時55分頃

【ところ】うるま市具志川総合体育館(生涯学習フェスティバル会場内)

平成22年度叙勲・褒章受章記念式典ならびに祝賀会

秘書広報課

☎973-5079

平成22年中に叙勲・褒章を受章された方々の記念式典ならびに祝賀会を行います。多くの皆様のお越しをお待ちしております。

【とき】2月16日(水)午後3時

【ところ】出雲フライダルギャラリー

ラピス1階(字高江洲788)

☎974-2727

【会費】2,000円(当日受付)

【叙勲・褒章受章者】

- ・(故) 上地 安善 様
- ・(故) 知念 順榮 様
- ・仲里 清秀 様
- ・仲里 邦秋 様
- ・中里 勝也 様
- ・仲間 勇 様
- ・(故) 中村 盛俊 様
- ・(故) 達雄 様
- ・(故) 石川 元長 様
- ・(故) 山根 一雄 様
- ・長崎 正 様
- ・山城 幸也 様
- ・(故) 金城 孝 様
- ・長嶺 由雄 様
- ・前堂 正進 様
- ・吉山 トミ子 様
- ・国吉 真昭 様

※受章年月日順

第6回うるま音楽祭

文化課

☎973-4400

今年も開催致します！

皆様のお越しをお待ちしております。

【プログラム】

- ・第一部 サウンド・オブ・ミュージックより、サクソス四重奏、他
- ・第二部 オペレッタメリー・ウイドウ

【とき】2月13日(日)

開場 午後3時30分

開演 午後4時

【ところ】市民芸術劇場響ホール

【入場料】

・一般2,000円

・学生(大学生以下)1,000円

(当日各500円増)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

【お問い合わせ】うるま市民芸術劇場

☎973-4400

3on3バスケットボール交流大会

inあげなげあ

企業立地雇用推進課

☎965-5611

多くの小中高の学生にゲームへ参加できる機会を設け、スポーツの振興とバスケットボールの底辺拡大を図るとともに、地域住民との交流や発展・明るい町づくりを目的として開催します。

【とき】1月22日(土)

午前10時～午後8時

【ところ】うるま地域交流センター 交流広場

※出店やイベントもありますので、是非ご参加ください。

【お問い合わせ】安慶名マネジメント㈱

☎972-4535

沖縄県の地デジ支援窓口拡大！

情報課

☎973-5204

沖縄県では、2011年7月24日の地上デジタル放送完全移行に向けて、地デジ機器の購入費用として最大12,000円を補助する支援を行っております。期間中、うるま市本庁舎を始め、各支所でも相談窓口を設置し、同事業に関する相談、申請書記入のサポート等を行います。

【期間】3月31日まで

午前8時30分～午後5時15分

(但し、土・日・祝祭日を除く)

【ところ】

- ・本庁1階市民ロビー
- ・各支所正面入口付近(指定日あり)
- 石川支所：1月17日(月)・18日(火)
- 与那城支所：1月4日(火)・5日(水)・24日(月)・25日(火)
- 勝連支所：1月11日(火)・12日(水)・31日(月)

【申請方法】郵送による申込み



入札参加資格審査申請受付

検査課

☎ 965-5605

平成23・24年度における、うるま市が発注する「測量及びコンサルタント等」の入札参加資格審査申請を次のとおり受け付けます。

【受付期間】

1月13日(木)～1月28日(金)

※土・日・祝日を除く午前9時～11時30分、午後1時30分～午後4時30分  
※前回の登録番号により受付日の指定があります。

※申請書は必ず持参し、受付期間内に提出してください。郵送による受付は行いません。

【受付場所】 石川庁舎2階会議室

【受付期間中の問い合わせ先】

☎ 098-965-5604

※詳しい内容については提出要領をご覧ください。提出要領等は、うるま市ホームページの「各課の案内」→「検査課」からダウンロードし、独自で購入したUSBメモリに入力してご提出ください。また、今回からUSBメモリのみの申請になるため、フロッピーディスクの配布はいたしません。

平成23年うるま市名産品等候補申請の受付

商工観光課

☎ 965-5634

うるま市では、うるま市名産品等選定要綱を制定し、名産品、特産品、推奨品の選定を行っております。本市で生産・製造される生産品について、うるま市名産品等の選定を受けたいと希望する事業者（生産者）は、次のとおり申請を行ってください。申請用紙については、商工観光課の窓口に準備しております。また、うるま市のホームページからもダウンロードすることができます。

【対象】 市内事業者・生産者（うるま市内で製造、生産を行っている者）

【受付場所】 石川庁舎1階商工観光課

【受付期間】

1月4日(火)～1月31日(月)

午前9時～午後5時

※但し土日祝祭日及び正午から午後1時までの時間を除く。

## 高齢者の「障害者控除対象者認定書発行」及び「おむつ代の医療費控除の証明書発行」について

### 障害者控除対象者認定書発行について

介護保険の要介護認定を受けている方のうち、身体障害者又は知的障害者に準ずる者として障害者控除対象者に認定された場合に、障害者控除対象者認定書を発行します。所得税や市・県民税の申告をするときに、この認定書を添付すると、本人又はその扶養者が障害者控除又は特別障害者控除を受けることができます。

【対象者】 65歳以上の要介護認定者で、身体障害者、知的障害者に準ずる方、又はその人を扶養している方  
※すでに身体障害者手帳等で控除を受けている方は該当しません。

### 【控除の区分】

- ①障害者控除（要介護認定結果において、障害高齢者自立度がA又は認知症高齢者自立度がⅡ）
- ②特別障害者控除（要介護認定結果において、障害高齢者自立度がB、C又は認知症高齢者自立度がⅢ、Ⅳ、M）

### おむつ代の医療費控除の証明発行について

介護保険の要介護認定を受けている方で、所得税や市・県民税の申告でおむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降の方は、「おむつ使用証明書」に代えて、市が発行する「証明書」を使用することができます。

【対象者】 次の条件をすべて満たす場合に「証明書」を発行します。

- ①おむつ代の税申告をするのが2年目以降の方  
※1年目は医師が発行する「おむつ使用証明書」が必要です。
- ②要介護認定時に主治医から提出していただいた意見書で、寝たきり状態（寝たきり度B1～C2）にあり、尿失禁の発生可能性があることを確認できる方

【申請手続き】 介護長寿課窓口にて、申請書に必要事項を記入のうえ、介護保険被保険者証を添えて申請してください。

【お問い合わせ】 介護長寿課 ☎ 973 - 3208

**住民基本台帳カードの無料交付期間が終了します**

市民課

☎973-3206

住民基本台帳カードの無料交付期間は平成23年3月31日で終了します。  
※平成23年4月1日以降の住基カード交付手数料は500円です。

うるま市へお住まいの方は、窓口にて申請すれば、住民基本台帳カードの交付を受けることができます。

住民基本台帳カードは「公的個人認証サービス」の秘密鍵、電子証明書  
の保存用カードとして利用できます。

**【申請方法】**

申請には官公署発行の有効期限内の顔写真付き身分証（運転免許証、パスポート、その他官公署が発行した本人の写真が貼付されたもの）が必要で  
す。

右記の身分証をお持ちでない方は交付の際には照会書と健康保険証等にて申請できます。

詳しくは市民課住民基本台帳係へお問い合わせください。

**製造事業所の皆様へ**

企画課

☎973-5005

平成22年工業統計調査を12月31日現在で実施しています。この調査は、製造業を営む事業所を対象に行われ、調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の基礎資料や企業・大学などでの研究資料、小・中・高等学校の教材など、幅広く利用されています。ただいま調査員が各事業所を訪問しております。お忙しい時期とは思いますが、調査にご協力くださるようお願いいたします。

**自動車の不具合情報をお寄せください**

市民生活課

☎973-5487

国土交通省では、迅速なリコールの実施及びリコール隠し等の防止のため、「自動車不具合情報ホットライン」を通じて、皆様のお車に発生した不具合情報を収集しております。

**【フリーダイヤル受付】**

☎0120-744-960

平日午前9時30分～正午  
午後1時～午後5時30分

**【自動音声受付】**

☎03-3580-4434

(年中無休・24時間)

**【ホームページ受付】**

[www.milt.go.jp/RJ/](http://www.milt.go.jp/RJ/)

**賃貸住宅等小修繕業者の登録受付について**

建築工事課

☎978-3619

平成23・24年度に沖縄県住宅供給公社が発注するうるま市営住宅等の小修繕ならびに保守点検業務等の競争入札等に参加を希望する者の登録申請を次の通り受け付けます。

**【申請書等の配布】**

1月24日(月)～1月28日(金)

**【配布場所】**

・与那城庁舎 建築工事課

・住宅供給公社管理部施設整備課

**【受付期間】**

1月31日(月)～2月4日(金)

**【受付場所】**

沖縄県住宅供給公社管理部施設整備課

※必ず持参すること（郵送による受付は致しません）

なお、詳細については、左記へお問い合わせください。

**沖縄県住宅供給公社管理部施設整備課**

☎(098) 858-1455

※申請書は沖縄県住宅供給公社ホームページにてダウンロード可  
<http://www.ojkk.or.jp/>

**償却資産（固定資産税）の申告はお済みですか？**

資産税課

☎973-5394

会社や個人で事業のために所有している償却資産（構築物、機械装置、工具備品等）を毎年1月1日現在うるま市内に所有している方は申告が必要です。

**【受付期間】**

1月4日(火)～1月31日(月)

**【受付時間】**

午前8時30分～午後5時15分  
(正午～午後1時の間は除く)

**【受付場所】**

本庁2階 資産税課

申告用紙については12月中に送付していますが、ホームページからのダウンロードも可能です。

**様式等のダウンロード**

うるま市役所ホームページ↓各課の案内↓総務部資産税課↓償却資産(固定資産税)の申告について

尚、最終日は大変な混雑が予想されますので、早めの申告をお願いします。



## 平成 23 年度うるま市臨時職員及び 非常勤職員希望者の受付について

うるま市の臨時職員・非常勤職員を希望する方は、下記の受付方法等に基づき応募してください。

### 【受付方法】

所定の申込書（履歴書）に必要事項を記入、写真を貼付し提出してください。（所定申込書は本庁3階職員課にて配布）  
※市販の履歴書による応募も可能です。  
※申込書はうるま市ホームページからもダウンロードできます。

### 【受付期間及び時間】

年間を通して随時受付（欠員等の状況により採用）  
但し、平成 23 年 4 月からの任用希望者については、平成 23 年 2 月末まで（土・日・祝祭日は除く）に提出してください。  
**午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分**

### 【受付場所】

市長部局等に関しては、職員課（本庁 3 階） ☎ 973-5251  
教育委員会に関しては、教育委員会総務課（勝連庁舎 2 階）  
☎ 978-2201

※受付した履歴書は 1 年間保管します。

### 【留意事項】

- ◎臨時職員について
1. 市内在住者優先
  2. 任用期間は 6 か月以内の期限付き（但し、1 回に限り延長可能）
  3. 採用については、各課の欠員状況によります。
  4. 臨時職員の主な職種及び賃金日額
    - ①学校用務員 **4,644 円**
    - ②一般事務職・一般労務職 **6,300 円**
    - ③調理員・土木作業員・図書館司書 **6,500 円**
    - ④保育士・幼稚園教諭 **6,700 円**
    - ⑤重機運転手、その他高度な資格を有する者 **8,000 円**
    - ⑥看護師・保健師等 **8,500 円～ 9,000 円**
  5. 臨時職員の勤務日  
原則として、月曜日～金曜日（午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分）、学校用務員の勤務時間は 1 日 6 時間の月 15 日程度になります。

### ◎非常勤職員について

1. 任用期間は 1 年単位（概ね年度の 1 年間）
2. 採用については、専門職（有資格者等）となっており、各課の欠員状況によります。
3. 主な職種  
保健師・看護師・社会福祉士・精神保健福祉士・手話通訳・建築（土木）技術等有資格者・納税指導員・徴収員（資格不問）等  
※報酬月額については、職種により異なります。
4. 非常勤職員の勤務日  
原則として、週 30 時間以内の勤務時間（例：1 日 7.5 時間の週 4 日・1 日 6 時間の週 5 日勤務等）

※詳細については、総務部職員課（本庁 3 階）  
☎ 973-5251 までお問い合わせください。

## ガソリン携行缶回収のお知らせ

☎ 965-2122

次のガソリン携行缶（鋼製）の一部製品から、油が漏れる可能性があるとの情報提供がありましたので、平成 22 年 2 月 16 日以降に購入したガソリン携行缶をお持ちの方は、今すぐに確認をお願いいたします。

・対象製品

【輸入業者】 ユニオン産業株式会社

【型番（品番）】 TU-20

【容量】 20 リットル

【ロット番号】 100121  
（携行缶本体の底部に記載）



## 募集

### 平成 23 年度職業訓練生募集

沖縄県立具志川職業能力開発校

☎ 973-6680

#### 【募集科目・訓練期間】

- ・電管施工科 2 年
- ・自動車整備科 2 年
- ・建設機械整備科 1 年
- ・メディア・アート科 1 年
- ・情報システム科 1 年
- ・製図科（身体障がい者コース） 1 年
- ・OA 事務科 6 か月

・販売実務科（知的障がい者）コース  
6 か月

#### 【募集期間】

- ・普通  
1 月 17 日（月）～ 1 月 28 日（金）
- ・短期  
2 月 1 日（火）～ 2 月 15 日（火）

#### 【授業料】

無料（但しテキスト代、検定代、教材等は自己負担）

※詳しくは、具志川職業能力開発校までお問い合わせください。

## うるま市民無料相談所の開設

### ◆市民無料法律相談

うるま市顧問弁護士：ゆあ法律事務所 宮國英男弁護士

【とき】毎月第2木曜日 午後2時～午後4時  
 【ところ】石川庁舎（1階市民相談室）  
 【受付】市民ロビー 午後1時受付開始

【とき】毎月第4木曜日 午後2時～午後4時  
 【ところ】本庁（1階市民相談室）  
 【受付】2階市民生活課 午後1時受付開始

### ※先着8名

午後1時から受付カードを配布しますが、法律相談は先着8名までとなっておりますので、お早めにご来庁ください。窓口が大変混み合い相談を受けることが出来ない場合がありますので予めご了承ください。

### ◆人権・行政合同相談所

【とき】1月20日（木）午前10時～午後4時  
 【ところ】与那城庁舎3階第3会議室

### ◆消費者相談

【とき】毎週水曜日 午前10時～午後4時  
 【ところ】市役所本庁1階 市民相談室

### 【人権相談】

近隣のトラブル、家庭内のもめごと、いじめ、体罰など人権問題でお困りの方。

※法務局沖縄支局でも平日相談可能です。

☎ 937-3278

### 【行政相談】

国の行政や特殊法人についての苦情や意見・要望を受け付けます。

※沖縄行政評価事務所でも平日相談可能です。

☎ 867-1100

### 【消費者相談】

マルチ商法やSF商法（沖縄では「ハイハイ学校」）などの悪質商法、架空請求や金融問題（多重債務）等に対するトラブル等について消費生活専門員が対応します。

※沖縄県県民生活センターでも平日相談可能です。

☎ 863-9214

※相談は無料で秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

連絡先：市民生活課 ☎ 973-5487

## 平成23年度 社会教育指導員の募集

### 社会教育課

☎ 978-7194

### 【勤務条件】

1日8時間勤務月12日勤務

【報酬】月額80,000円

### 【勤務内容】

①うるま市立公民館の主催、指定、委託事業の企画立案に関すること。

②講座、学級及びサークルの学習相談や学習支援

③生涯学習や公民館活動等に関する情報収集やその提供

【任用期間】平成23年4月1日～

平成24年3月31日

### 【対象者】うるま市に在住し、健康かつ

活発で、地域活性化やボランティア活動等に興味のある方

【定員】若干名

### 【申込方法】手書きの履歴書（市販）を

社会教育課公民館係（うるま市勝連地区公民館）へ提出してください。

詳しくは、社会教育課へお問い合わせください。

### 【申込期限】

1月17日（月）～2月4日（金）

## 就職支援講座受講生募集

### 沖縄県中部中央地域雇用創造協議会

☎ 860-7515

### ①BPO・コールセンター対応

### 「事務職のための就職支援講座」

BPO概論、コミュニケーション、事務応用、簿記、パソコンなど

### 【とき】

2月1日（火）～3月1日（火）

平日午前9時～午後4時

【ところ】沖縄尚学院（沖縄市上地）

【対象者】県内在住の求職者で早期の就職を希望する方、講座の全日程を受講できる方

【申込締切】1月25日（火）午後4時



ご寄付・ご寄贈ありがとうございます

うるま市育英会へ

☆社団法人うるま青年会議所様より5万円の寄付

うるま市社会福祉協議会へ

- ☆與古田 清雄様 (字栄野比) より10万円の寄付
- ☆具志川なつメロ友の会様より683,215 円の寄付
- ☆ルネッサンスリゾートオキナワ ココガーデンリゾート  
オキナワ 総支配人 伊良波 清様より36,000 円の寄付
- ☆「比嘉テレーザ美由貴沖縄公演」実行委員会様より20万  
円の寄付

勝連城跡災害復旧工事に対して

- ☆かっちゃん城Dreamプロジェクト様より40万円の寄付
- ☆勝連南風原区様より10万円の寄付

うるま市の人口

2010年12月1日		前月比
人口	118,800人	+53
男	59,381人	+43
女	59,419人	+10
世帯数	44,725戸	+32

消防活動状況 (平成22年11月)

救急出動件数	416件	(4,891件)
搬送人員	386人	(4,573人)
火災件数	5件	(34件)

( ) は平成22年1月からの累計。

- ◎あなたも救命のリレーに参加しませんか。
- ※AEDは誰でも使える救命の道具です、応急手当講習会を受講して使い方を覚えましょう!
- ◎救急出場が増加傾向です、軽い病気やケガの時は近くの医院、診療所での受診をおすすめ致します。(救急車の適正な利用をお願いします。)

大切な命を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

【面接選考】1月27日(木)  
【定員】25名  
【受講料】無料  
②子育てママの就職講座(託児機能付き)  
パソコン入門から就職対策まで

【とき】1月24日(月)～2月28日(月)  
平日午前9時～午後4時

【ところ】

嘉手納町マルチメディアセンター

【対象者】就職を希望する女性で講座の全日程を受講できる方

【申込締切】1月18日(火) 午後4時  
【定員】20名

【受講料】無料  
合同就職説明会・面接会  
～平成22年度地域巡回マッチングプログラム事業～

企業立地雇用推進課

☎965-15611

本事業は、沖縄県内各地を巡り、地元で働きたい求職者と人を雇いたい求人企業のマッチング機会を増やす沖縄県主催の雇用促進事業です。求職者、求人企業との最適な「出会い」を提供するため、県内各地ごとに説明会や面接会を開催します。2月の日程は次のとおりです。

◆2月5日(土)

21世紀の森体育館(名護市大南2-1-1)  
◆2月12日(土)

沖縄産業支援センター  
(那覇市小祿1-83-1-1)

※医療・福祉・介護・保育業界特化型  
合同就職説明会・面接会

◆2月18日(金)

浦添市でだこホール(浦添市仲間1-9-13)

【時間】午後1時30分～午後5時

【お問い合わせ】

マッチポイント(本事業事務局)

☎861-2773

※開催スケジュールなど、各種最新情報はホームページで発信中  
<http://mp-okinawa.jp>

# 第11回

磯のかおりを楽しみながら、海中道路を走ろう

# あやはし海中ロードレース大会



～ 美ら海 in うるま2011 ～

## 2011年4月3日(日)

## うるま市与那城総合公園陸上競技場 午前9時スタート

### 【申込期間】

2011年1月24日(月)～2011年2月25日(金)

**申込期間の延長はありません!**

### 【参加料】

- ・ハーフマラソン(21.0975km) 3,000円
- ・トリムマラソン(10km・3.8km) 2,500円
- ・高校生以下 1,500円

### 【申込方法】

大会実施要項(申込用紙)及びホームページ等で別途ご案内します。

<http://www.city.uruma.lg.jp/3/2584.html>



## あやはし海中ロードレース大会事務局

TEL:098-978-9404

E-mail:r-ayahashi@river.ocn.ne.jp

# || 第6回うるま市生涯学習フェスティバル ||

～ 誰もみな 今が学びの 適齢期 ～

## 2月5日(土)・6日(日)

午前9時～午後6時

具志川運動公園 主会場 / 具志川総合体育館

関係団体、各種サークル等の舞台・展示発表、実演・体験コーナー、  
軽スポーツ、グラウンド・ゴルフ、ゲートボール大会等

